

TOPICS

1 食農教育教材本出前授業

5月～10月までの間、JAバンク食農教育応援事業の一環として、当JAの職員が講師となり教材本出前授業を実施しました。大阪府で収穫の多い野菜についてのクイズや食料自給率・地産地消についての授業を、今年度は当JA管内21校で行いました。



TOPICS

2 女性協議会
役員研修旅行

J A大阪北部女性協議会では、7月28日(月)～29日(火)にかけて鳥取県方面へ一泊の研修旅行を行いました。サントリー天然水奥大山ブナの森工場にて「サントリー天然水(奥大山)」の製造工程を見学した後、製品を試飲しました。



TOPICS

3 ほく彩館
夏休み親子クッキング

8月18日(月)ほく彩館会議室にて、夏休み企画のほく彩館親子クッキングを開催しました。今回は発酵食品をテーマとし、メイン料理から飲み物・デザートまで4品に挑戦しました。今後も地産地消や地域農業の理解促進につながるイベントを開催していく予定です。開催案内は当JA公式LINE・Instagramにて発信しますので、是非登録ください。



TOPICS

4 農産物鑑定研修

8月25日(月)営農生活部会議室にて農産物検査員を対象に、米の鑑定研修会を行いました。米の検査を実施する秋に向けて、農産物検査員の精度の向上と適正かつ画一的な検査をすることを目的に実施。令和7年産米検査実施に当たっての留意事項について共有する座学と鑑定実習を行いました。



TOPICS

5 栗栽培のボランティア

今年度も昨年に引き続き栗栽培のボランティアを募集しました。高齢化による労働力の低下や担い手不足などで、栗の出荷量が年々減少。その中で産地を維持するため、ボランティアに栽培管理の体験を通して栗への理解を深めてもらい、農家への労力支援につなげることを目的としています。当JAが管理する銀寄母樹園にて、第1～2回目の活動は草刈り作業を行い、第3回目の活動では栗拾いと栗選果場の見学をしました。今後は翌年3月まで、剪定や苗木の植え付け作業を予定しています。



TOPICS 6 役員施設見学

8月28日(木)新理事・監事を対象とした施設見学を実施しました。2班に分かれ、支店や経済センター・農産物直売所等の全施設を見学。最後は本店に戻り、各部署を見学しました。見学中は各施設の管理者より、施設の紹介や役割についての説明があり、新役員は改めてJAへの理解を深めました。



TOPICS 7 キヌヒカリの荷受け

8月29日(金)より能勢ライスセンターと豊能ライスセンターにて、キヌヒカリの粉の荷受けを開始し、脱穀されたばかりの粉が続々と運び込まれました。運び込まれたお米についてはJA大阪北部ブランド米「シルク21」として販売しております。



TOPICS 8 JAグループ大阪広報トップセミナー

9月2日(火)JA大阪中央会主催の広報セミナーが開催され、昨年度の広報誌コンクール最優秀賞を受け、府内JAを代表し当JAより阪本常務が発表を行いました。発表では、経営理念に基づき設定した広報戦略・方針と、広報誌を活用した組合員に寄り添う広報活動について述べました。



TOPICS 9 キヌヒカリの検査

9月2日(火)より能勢営農経済センターにて、令和7年産キヌヒカリの検査を実施しました。農産物検査員の資格を持つ職員が玄米を検査皿に乗せて、整粒具合・粒のそろい・未熟粒・着色粒・被害粒・水分含有量などを厳正に確認し、等級の格付けを行いました。



TOPICS 10 系統施行勉強会

8月22日(金)と9月12日(金の2日間、パナソニックホームズ株式会社と合同で、渉外担当者を中心に勉強会を開催しました。最新技術や設備に直接触れ、組合員のご相談に答えられるよう真剣に取り組みました。



TOPICS 11 年金友の会 池田支部 親睦旅行

年金友の会池田支部では、9月17日(水)兵庫県淡路島方面へ日帰り親睦旅行を行いました。うずの丘スカイテラスでは、鳴門大橋を望む絶景や巨大玉葱のオブジェを見学しました。昼食はアオアナルトリゾーで、名物の鯛会席を味わいながら親睦を深めました。



TOPICS
12

女性協議会 櫻井谷支部 手芸講習会

女性協議会櫻井谷支部では、9月29日(月) 櫻井谷支店会議室にて、手芸講習会を開催し、造花をあしらった華やかな小物入れを作成しました。参加者の皆さまは会話を楽しみながら熱心に取り組み、世界に一つだけの素敵な作品を完成させました。

TOPICS
13

准組合員モニター 収穫体験

10月2日(木)第3回目の活動となる収穫体験を実施しました。当日は19名のモニターが参加し、当J Aが管理する能勢町平野圃場ではさつまいもを、場所を移動し銀寄母樹園では管内の特産品である銀寄栗を収穫しました。次回は年間の活動を振り返り、意見交換会を予定しています。

TOPICS
14

ほく彩館 直売所の日

10月2日の直売所の日に合わせて、10月2日(木)～4日(土)の間、地産地消の重要性や地元食材の魅力を伝えるためにイベントを開催。直売所の日に合わせて販売を開始した新米や旬の果物を特売価格で販売するなど、多くの来店者で賑わいました。今後とも地産地消や地域農業の理解促進につながるイベントを開催していく予定です。最新情報は当J A公式Instagramにて発信しますので、是非ご登録ください。

TOPICS
15

1年目職員が 栗の収穫・選果作業体験

10月2日(木)～6日(月)の間、入組1年目の職員が宮農担当職員指導の下、銀寄栗の収穫と選果作業を体験しました。自ら収穫や選果作業を行うことで、管内の特産品である銀寄栗の知識を深めることを目的に毎年実施しています。

TOPICS
16

池田市生産者組合 先進地区視察

池田市生産者組合では、10月14日(火)かたもとオーガニックファーム(京都府亀岡市)へ日帰り先進地区視察を行いました。年間70種類の野菜を自然栽培されている農法を視察しました。

